

逐條土地收用法資料（九）

高 坂 孝 三

第二十二條 第十九條ノ地方長官ノ公告又ハ通知ノ後起業者ハ其ノ土地ニ關スル權利ヲ取得スル爲土地所有者及關係人ニ協議ヲ爲スヘシ

前項ノ協議調ハサルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ起業者ハ收用審査會ノ裁決ヲ求ムルコトヲ得

一、民法上ノ賣買契約ト協議

（大審 大正七年（オ）第三〇號）

（要旨）土地細目ノ公告アリタル後收用審査會ノ裁決前ニ於テ起業者ト土地所有者並ニ關係人トノ間ニ權利ノ讓渡並ニ賠償ニ關スル契約ヲ爲スハ即チ土地收用法第二十二條ニ所謂協議ヲ爲スニ外ナラサルモノニシテ公告ニタル賣買ノ交渉未タ完了セサル間ニ公告アリ然ル後ニ契約

成立シタルトキト雖モ協議成立シタルモノニシテ其ノ契約ハ民法上ノ賣買契約ニアラス

（判決理由）本件係争地カ土地收用法第十九條ニ依リ細目ヲ公告セラレタルモノトセハ係争地ニ對シ既ニ收用手續開始セラレタルモノニシテ起業者ハ其ノ後ニ至リテハ土地收用法ノ定ムル所ニ依リテ土地ニ關スル權利ヲ取得スヘキモノナルコトハ同法

第二十二條以下ノ規定ノ趣旨ニ照シテ明カナル所ナリ土地收用法第二十二條第二十三條ニ於テハ起業者ノ土地ニ關スル權利ヲ取得スル方法トシテ協議及收用審査會ノ裁決ヲ認ム土地細目ノ公告アリタル後收用審査會ノ裁決前ニ於テ起業者ト土地所有者及關係人トノ間ニ權利ノ讓渡並ニ賠償ニ關スル契約ヲ爲スハ即チ同法第二十二條ニ所謂協議ヲ爲スニ外ナラサルモノニシテ公告ニ後始メテ其契約ニ關スル交渉ヲ爲シ契約成立シタル場合ハ勿論公告ニ先チ開始シタル賣買ノ交渉未タ完了セサル間ニ公告ア

リ然後ニ契約成立シタルトキト雖モ協議成立シタルモノニシテ其契約ハ民法上ノ賣買契約ニアラス何トナレハ土地細目ノ公告アリタル後ハ起業者ハ收用審査會ノ裁決ヲ求ムルニ先チ土地所有者等ト協議ヲ爲スヘキ法律上ノ義務アルコトハ同法第二十二條ニ依リ明カナレハ協議ハ此ノ義務ニ基キ之ヲ爲スモノニシテ民法上ノ賣買契約ニ於テ之ヲ締結スルト否トヲ當事者ノ自由意志ニ繫ラシムルニ非サルノミナラス土地細目公告後ハ土地ノ收用セラルヘキニト確定シ土地所有者ハ所有權ノ移轉ニ關シ自由意志ヲ有セサルヲ以テ協議ハ土地收用法ニ所謂收用ノ一種ニ外ナラサレハナリ又協議ハ收用ノ一種ナレハ起業者カ協議ニ因リ土地ニ關スル權利ヲ坂得シタル場合ニ於テモ收用シタル土地ノ全部又ハ一部カ不用ニ歸シタルトキハ同法第六十六條ニ依リ土地所有者ノ爲メニ買戻權發生スルコト言ヲ俟タサル所ナリ原判決ノ確定シタル事實ニ依レハ上告人ハ被上告人ト明治三十二年ヨリ明治三十三年ノ末ニ亘リ係争地ノ賣買ニ關スル交渉ヲシタルモ未タ賣買契約成立スルニ至ラス其交渉ノ途中ニ於テ明治三十四年二月十五日公園新設ノ爲メニ土地ヲ收用スルコトヲ得ル事業トシテ内閣ノ認定ヲ受ケ明治三十四年三月二日大阪府知事ヨリ係争地ニ付キ收用土地細目ノ公告アリ其後明治三十四年三月八日ニ至リ係争地ノ所有權移轉ノ契約成立シタルモノト

ス故ニ其契約ハ即チ土地收用法第二十二條ニ規定シタル協議ニシテ民法上ノ賣買契約ニアラス何トナレハ公告前ニ賣買ノ交渉アリタルノ故ヲ以テ賣買契約ナリト論スルコトヲ得サルコトヲニ説明シタル如クナレハナリ原院へ右ノ契約ヲ以テ賣買契約ナリト爲シ其理由トシテ其契約ハ土地ヲ公園ト爲スカ爲ニアラス博覽會ノ敷地ニ供スル目的ニ出テタルモノナレハ内閣ノ認定ヲ經タル事業ノ爲メニ土地ヲ買收スルモノニシテ縱令其譲渡カ士地細目公告後ニシテ且其目的物力收用セラルヘキ目的物ト同一ナレハトテ之ヲ以テ協議ニ依リタルモノト云フヲ得ス起業者ハ必シシモ内閣ノ認定ヲ經タル事業ノ爲メニ收用セサルヘカラサル義務ナシト説明スレドモ土地細目ノ公告アリタル後ハ民法上ノ賣買契約ヲ爲スコトヲ得ス公告後ニ爲シタル契約ハ即チ協議ニ外ナラサルコト前ニ説明シタル如クナレノミナラス起業者ニシタルモスニアラサレハ内閣ノ認定シタル事業ノ爲メ收用手續ヲ遂行セサルヲ得サルコトハ土地收用法施行令第十條ノ規定ニ照シテ明カナルヲ以テ縱令土地細目ノ公告前ニ於テ博覽會敷地ト爲ス爲メニスル賣買ノ交渉アリタリトテ公告後ニ至リテハ其ノ交渉ニ依リ賣買ヲ爲スニ由ナク公園設備ノ爲メニスル收用ノ一種ト

シテノ協議ヲ爲スノ外ナキモノトス。

二、意志表示ニ關スル民法上ノ原則ト協議

(大審院正四年(オ)第七七六號)

(要旨) 土地收用法第二十二條ハ土地ノ所有權取得ニ關スル事項ノ確定ヲ當事者ノ意志ニ一任シ何等ノ制限條件ヲ設ケサルヲ以テ其協議ノ效力並ニ内容如何ハ同法ノ特別規定又ハ收用ノ性質ト絕對ニ相容レサル場合ノ外意志表示ニ關スル民法ノ原則ニ依據シテ之ヲ解決スヘキモノトス。

(判決理由) 按スルニ土地收用法ハ其第二十二條ニ於テ「第十九條ノ地方長官ノ通知又ハ公告ノ後起業者ハ其土地ニ關スル權利ヲ取得スル爲メ土地所有者及關係人ニ協議ヲ爲スヘシ(第一項)協議ハサントキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ起業者ハ收用審査會(裁決ヲ求ムルコトヲ得(第二項))」ト規定シ土地ノ所有權取得ニ關スル事項ノ確定ヲ當事者ノ自由意志ニ一任シ何等ノ制限條件ヲ設ケサルヲ以テ其協議ノ有效ナルヤ竝ニ其協議ノ内容如何ハ專ラ意志表示ニ關スル民法上ノ原則ニ依據シテ之ヲ解決スルコトヲ要スルヤ論フ俟タス故ニ當事者カ土地所有權ノ移轉ニ付キ贈與賣買又ハ交換ノ形式ニ依ルコトヲ協定シ其條件ヲ定メタルトキハ其效力ハ之等ノ法律行爲ニ關スル民法

ノ原則ニ從ヒ之ヲ定ムルコトヲ要シ其贈與賣買又ハ交換カ民法上不成立ナルカ又ハ後ニ至リ效力ヲ失ヒタルトキハ土地收用ノ前提條件欠缺スルヲ以テ起業者ハ土地ノ所有權ヲ取得スルコト得サルト同時ニ有效ナル法律行爲ノ存在ヲ前提トシテ起業者ト土地所有者トノ間ニ土地ノ引渡アリタル場合ニ後ニ至リ其法從性行爲ノ無效ヲ發見シタルトキハ土地所有者ハ起業者ニ對シテ其原狀回復ヲ請求スルノ權利アルヤ明ナリ尤モ土地ノ所有權取得ニ關スル當事者ノ意志表示ハ民法上ノ原則ニ從ヒ其效力ヲ定ムヘキコト前述ノ如シト雖モ此原則ハ土地收用法ノ特別規定又ハ土地收用ノ性質ト絕對ニ相容レサル場合ニ於テハ其適用ヲ除外セラルルコトヲ免レス然シテ土地收用ノ前提條件欠缺スル場合ト雖モ一旦起業者ニ引渡サレタル土地ハ絕對ニ其返還ヲ許サルモノトスル何等特別ノ規定ヲ存セサルノミナラス却テ同法第六十二條カ起業者ニ於テ補償金ノ拂渡又ハ供託ヲ怠リタル場合ノ制裁トシテ裁決ノ效力ヲ失ハシムル法意ニ照スモ適法ノ原因ナキ起業者ノ土地ノ占有ハ原狀回復ノ可能ナル限リハ之ヲシテ其土地ヲ返還スルノ義務ヲ負ハシムルモノナルコトヲ推知スルヲ得ヘシ而シテ本件ニ於テ上告人ノ起業ノ爲メニ收用スヘキ本件土地ニ關スル賣買ノ不成立ナリシコトハ原院カ事實トシテ確定シタル所ニシテ上告人ハ土地ノ收用ニ要スル有效ナル協議

ノ欠缺ニヨリ土地ノ所有權ヲ取得スルニ至ラサリシモノナレハ
上來説明スル所ノ理由ニ依リ被上告人ニ對シ之ヲ返還スルノ義
務ヲ負擔シタルモノナルヤ明ナリ

三、協議ニ依ル權利ノ取得ト收用

(一) (大審明治三十一年(オ)第七八號)
(大審同三十八年四月二十四日言渡)

(要旨) 公益事業ノ爲メ土地ノ收用ヲ必要トスル場合ニ於
テ起業者カ土地收用法第二十二條ニ依リ其土地ニ關スル權
利取得ノ爲メ土地所有者及關係人ニ協議シ之ニ因リテ其權
利ヲ取得スル場合モ亦同法ニ所謂收用ト稱スヘキモノナリ

(判決理由) 按スルニ公益事業ノ爲ニ土地ノ收用ヲ必要トスル
場合ニ於テ土地收用法第二十二條ニ依リ起業者カ其土地ニ關ス
ル權利取得ノ爲メ土地所有者及關係人(收用スヘキ土地ニ關シ權
利ヲ有スル者)ニ協議シ之ニ因リテ其權利ヲ取得スル場合モ同
法ニ所謂收用ト稱スヘキモノニシテ法律カ土地收用ノ必要アル
場合ニ常ニ必スシモ收用審査會ノ裁決ヲ求ムルコトヲ要スルモ

ノトセスシテ先ツ利害關係者間ニ協議ヲ爲スヘキコトヲ命シタ
ルハ當事者間ニ務メテ平和ノ行爲ヲ爲サシメント欲シタルニ外
ナラサルモノニシテ此場合ニ於テ土地所有者ハ其所有權ノ移轉
ニ關シテヘ自由意志ヲ有セサルカ故ニ其協議ノ内容ハ唯工事ノ

仕様ト損失補償額ヲ定ムルニ過キス而シテ若シ上告人所論ノ如
ク協議上ノ所有權ノ移轉ヲ收用ニ非サルモノトスルトキハ土地
ノ所有者カ公益事業ノ爲止ムヲ得シシテ自己ノ土地ノ所有權ヲ
移轉セサルヲ得サル場合ニ於テ平和ニ之ヲ起業者ニ移轉シタル
トキハ爾後其土地ノ不用ニ屬シタルトキ之ヲ他ニ先タチテ買受
クルコト(第六十六條)ヲ得ス之ニ反シテ收用審査會ノ裁決ニ
依ツテ收用セラレタルトキノミ先買ノ利益ヲ受クルカ如キ其間
甚タ奇怪ニシテ不公平ナル結果ヲ生スルニ至ルヘシ然ルニ兩者
ノ間此ノ如キ區別ヲ爲スノ理由アルヲ見ス又起業ニ要スル土地
ニ關スル權利取得ノ爲法律カ起業者ト土地ノ所有者トノ間ニ爲
ス協議ニ依リタル權利ノ移轉カ全ク民法上ノ任意行爲ナリトス
レハ之ヲ其當事者ノ自由意志ニ一任スヘキモノナルニ其第二十
二條ニ協議スヘキ人ヲ定メ干渉シテ其協議ヲ命シタルヘ此協議
ニ依リタル所有者ノ移轉ヲ以テ同法ノ所謂收用トナシタルニ由
ルモノト謂ハサルヘカラス

(二) (大審大正七年(オ)第三一〇號)
(大審同八年二月七日言渡)

(要旨) 土地細目公告後ハ土地ノ收用セラルヘキコト確定
シ土地所有者ハ所有權ノ移轉ニ關シ自由意志ヲ有セサルヲ
以テ協議ハ土地收用法ニ所謂收用ノ一種ニ外ナラス從テ起

業者カ協議ニ因リ取得シタル土地ノ全部又ハ一部カ不用ニ
歸シタルトキハ同法第六十六條ニ依リ土地所有者ノ爲ニ買
戻權發生ス

タサル所ナリ
註、前出第一條資料一二参照。

四、書面ニ依ル協議

(行裁昭和九年第三三六七號)

(要旨) 土地收用法又ハ其ノ附屬法令中協議ノ方法ニ付何等規定スル所ナキヲ以テ起業者カ土地所有者及關係人ニ對

シ書面ヲ以テ一定ノ補償金額ヲ示シカ諾否ヲ求ムルモ土地收用法上ノ協議ニ非スト爲スヲ得ズ

(判決理由) 土地收用法第二十二條第二十三條ニ於テハ起業者ノ土地ニ關スル權利ヲ取得スル方法トシテ協議及收用審査會ノ裁決ヲ認ム土地細目ノ公告アリタル後收用審査會ノ裁決前ニ於テ起業者ト土地所有者及關係人トノ間ニ権利譲渡並ニ賠償ニ關スル契約ヲ爲スハ即チ同法第二十二條ニ所謂協議ヲ爲スニ外ナラサルモノニシテ……其契約ハ民法上ノ賣買契約ニ非ス何トナレハ土地細目ノ公告アリタル後ハ起業者ハ收用審査會ノ裁決ヲ求ムルニ先チ土地所有者等ト協議ヲ爲スヘキ法律上ノ義務アルコトハ同法第二十二條ニ依リ明カナレハ協議ハ此ノ義務ニ基キ之ヲ爲スモノニシテ民法上ノ賣買契約ニ於テ之ヲ締結スルト否トヲ當事者ノ自由意志ニ繫ラシムルニ非サルノミナラス土地細目公告後ハ土地ノ收用セラルヘキコト確定シ土地所有者ハ所有權ノ移轉ニ關シ自由意志ヲ有セサルヲ以テ協議ハ土地收用法ニ所謂收用ノ一種ニ外ナラサレハナリ又協議ハ收用ノ一種ナレハ起業者カ協議ニ因リ土地ニ關スル權利ヲ取得シタル場合ニ於テモ收用シタル土地ノ全部又ハ一部カ不用ニ歸シタルトキハ同法第六十六條ニ依リ土地所有者ノ爲ニ買戻權發生スルコト言ヲ俟

答ヲ備カ五日間後ノ七月三日迄ニ爲スヘク通知シ來リタルカ如キハ土地收用法上ノ協議ト云フヲ得サル旨主張スルモ……土地收用法又ハ其ノ附屬法令中協議ノ方法ニ付何等規定スル所ナキ

ヲ以テ起業者カ土地所有者及關係人ニ對シ書面ヲ以テ一定ノ補
ニ金額ヲ示シ之カ諾否ヲ求ムルモ之カ爲ニ土地收用法上ノ協議
賃非スト爲スヘキ理由ナク……此ノ點ニ關スル原告主張ハ採用
スルヲ得ス

五、家屋附屬ノ井戸等ノ移轉料ニ關スル協議ノ有

無

(行裁大正十四年第一〇七號)
(昭和六年七月二十日宣告)

(要旨) 家屋ノ移轉料ニ付テ協議調ヒタルコト明ナル以上
家屋ニ附屬セル井戸及便壺ノ移轉料ニ付テモ反證ナキ限
リ協議調ヒタルモノト認ムヘキモノトス

(判決理由) 略

六、所有者ノ表示ノ誤謬ト協議及通知ノ有無

(行裁昭和九年第三五〇號)
(同十一年十一月二十六日宣告)

(要旨) 土地收用法第二十二條第一項ノ協議及同法第二十
三條第二項ニ依ル收用審査會ノ裁決ヲ求メタルコトノ通知
ニ於テ所有者ヲ誤テ質借人ト表示シタルコトノミヲ以テ右
協議及通知ナシト謂フヲ得ス

(判決理由) 乙第一號證(起業者タル訴外阪神急行電鐵株式會

法
令

社取締役會長ヨリ庄内村長ニ對シ土地收用法第二十一條第二項
ニ依リ土地調書作成ノ爲立會ヲ求メタル通知書ニ依レハ同通
知書ニハ本件係争ノ土地ハ原告ノ所有地トシテ表示セラレタル
モノト認メ得ヘキカ故ニ係争土地ノ收用使用ニ關シ起業者カ原
告ニ對シテ右通知ヲスル迄履蹟シタル土地收用法第二十一條
第一項ニ依ル手續ニ於テハ原告ヲ本件係争土地ノ所有者トシテ
爲シタルモノト認ムルヲ相當トス而シテ乙第四號證(昭和九年
十一月八日附原告ヨリ阪神急行電鐵株式會社小林一三宛書面)
中「大阪池田線放射道路ノ牛立扛上工事ニ付小生所有地宇三屋
内法第壹百五拾七番地ノ一、地上拾坪餘、御當會社讓受ケ且數
拾坪ノ使用之有ル様ニ伺ヒ居リ候處云々」トノ記載並ニ乙第二
號證(起業者カ土地所有者及關係人ニ對シテ爲シタル裁決申請
通知ノ原議)ニ依レハ其ノ後ノ手續ニ於テハ該土地ノ所有者ヲ
誤テ訴外岸岡庄一郎トシ原告ハ其ノ質借人トシテ表示セラレ居
ルモ右協議書及通知書カ原告ニ到達シタルコト争ナキ以上起業
者ハ原告ニ對シ係争土地ノ收用及使用ニ關シ土地收用法第二十
二條第一項ノ協議及同法第二十三條第二項ニ依ル收用審査會ノ
裁決ヲ求メタルコトノ通知ヲ爲シタルモノト解スルヲ相當トス
ヘク右協議書及通知書ニ於テ所有者タル原告ヲ誤テ質借人ト表
示シタルコトノミヲ以テ右協議及通知ナシト謂フヲ得ス

七、以前ニ爲シタル申出金額トノ相違ト協議ノ有無

(行裁昭和十一年第五八號)

(要旨) 法定協議トシテ書面ヲ以テ申出テタル補償金額カ其ノ以前ノ協議ニ於テ申出テタル金額ト異リ且之ニ對シ何等説明ヲ附セサリントスルモ之ヲ以テ適法ノ協議ナカリシモノト云フヲ得ス

(判決理由) 原告ハ起業者カ收用審査會ノ裁決申請前昭和十年八月一日附ヲ以テ起業者ヨリ原告ニ對シ書留内容證明郵便ヲ以テ送達シタル書面(甲第三號證)ニ依ル協議ハ適法ナル協議ト

云フヲ得サルヲ以テ本件裁決ノ申請ハ土地收用法第三十二條第二項ノ規定ニ違反シ從テ本件裁決ハ違法ナル旨主張スルモ甲第三號證ニ依ル書面ヲ以テ申出テタル補償價格カ其ノ以前ノ協議ニ於テ申出タル金額ト異リ且之ニ對シ何等説明ヲ附セサリシトスルモ之ヲ以テ適法ノ協議ナカリシモノト云フヲ得ス

(判決理由) 原告ハ起業者カ原告ニ對シテ爲シタル法定協議書ニ對シ原告カ應諾セサリシコト爭ナキ所ナル以上起業者ノ爲シタル本件裁決ノ申請ハ土地收用法第二十二條ノ規定ニ違反スルモノニ非サルカ故ニ原告ノ主張ハ採用セス

八、協議手續ニ對スル論難

(行裁昭和三年二月十六日宣告)

(要旨) 起業者及土地所有者ノ協議手續ニ付テハ法令ニ別段ノ規定ナケレハ之等ニ對シ違法ナリトシテ論難スルヲ得ナルモノトス

(判決理由) 略

九、協議時期ノ適否ト裁決ノ效力

(行裁昭和二年第一一三號)

(要旨) 起業者カ土地所有者ニ對シ相當時期ニ協議ヲ爲サリシ事實アリトスルモ土地所有者ノ意見書ニ於テ其ノ旨申立テサルトキハ收用審査會カ起業者ノ申立ニ從ヒ適法ノ手續ヲ履ミタルモノト認メテ爲シタル裁決ハ違法ナリト云フヲ得ス

(判決理由) 原告ハ起業者カ原告ニ對シテ爲シタル法定協議書ハ原告ノ住所ニ非サル東京府豊多摩郡千駄谷町大字原宿二百七十一番地ニ送達セラル原告ハ昭和二年九月十七日即チ起業者カ同年九月十三日ニ爲シタル收用裁決申請後ニ同番地居住者ヨリ之ヲ受領シタル次第ナルヲ以テ起業者ハ收用裁決申請前土地所有者ト法定協議ヲ爲サリシニ等シク違法ナルニ拘ラス被告カ

之ニ付裁決シタルハ違法ナリト云フモ原告カ昭和二年九月十七日ニ該協議書ヲ受領シタルコトヲ認ムヘキ何等證據ナキノミナラス原告カ收用審査會ニ意見書及意見書追補ヲ提出シタルモ此ノ點ニ關シ何等申立ヲ爲ササルニ依リ審査會カ起業者申立ノ如ク適法ノ手續ヲ履ミタルモノト認メテ爲シタル本件收用裁決ハ違法ナリト云フコトヲ得ズ

一〇、關係人トノ協議ノ欠缺ニ對スル土地所有者

ヨリノ不服

(一)

(行裁昭和三年二月十七日宣告)

(要旨) 起業者カ關係人ニ對シテ爲ス協議カ欠缺セリトスルモ當該關係人ニシテ異議ナキ以上土地所有者ヨリ其ノ違法ヲ理由トシテ土地收用ノ裁決ヲ求ムルコトヲ得サルモノトス

トス

(判決理由) 原告ハ起業者カ關係人ト法定協議ヲ爲スニ當リ本件收用地ノ三番抵當權者及質借權者トノ協議ヲ履行シ居ラサルニ拘ラス被告カ裁決ヲ爲シタルハ違法ナリト主張スルモ其ノ主張ヲ認ムヘキ何等ノ證據ナキノミナラス假ニ原告主張ノ如キ事

實アリトスルモ關係人ニ對スル協議ノ欠缺ニ對シテハ當該關係人ノミ異議ヲ達ヘ得ルモノナルヲ以テ該關係人ニシテ異議ナキ

以上土地所有者ヨリ其違法ヲ主張シ得ヘキモノニ非ス從テ之ヲ理由トシテ土地所有者タル原告ニ對スル裁決ノ取消ヲ求ムル告ノ主張ハ理由ナシ原告ハ自己ノ權利ニ關セサルコトト雖モ之ヲ不服ノ理由ト爲シ得ルモノナリト云ヒ假ニ然ラストスルモ原告ハ本件ノ關係人タル亡天田里んノ相續財產ニ對シ本件收用地ヲ抵當トセル債務ヲ負擔スルト同時ニ同土地ニ對スル貨貸料請求權ヲ有スルヲ以テ收用ニ因リ右抵當權カ消滅スルニ至ルトキハ原告ハ更ニ擔保ヲ請求セラレ又質貸料請求權ヲ喪失スルヲ以テ原告ノ權利ハ傷害セラルニ至ルヘシト主張スルモ右ハ天田里んニ對スル收用ノ手續ニ違法アリタル爲生スル結果ニアラス原告ニ對スル土地收用ニ因リ當然發生スヘキ結果ナルヲ以テ原告ニ對スル收用ノ裁決カ違法ニ非サルコト既ニ説明セル如クナル以上原告ノ主張ハ採用スルニ由ナシ

(二)

(行裁大正十五年二月十六日宣告)

(要旨) 起業者カ土地所有者ニ對シ適法ニ協議ヲ爲シタル以上ハ關係人ニ對シ協議ヲ爲ササリシトスルモノ之ヲ以テ所有者ヨリ該土地收用ノ裁決ノ取消ヲ求ムル理由ト爲スコトヲ得ス

(判決理由) 按スルニ原告主張ノ第六點ハ鐵道省千葉政良事務

所長ハ關係人天田里んニ對シ非關係人トシテ協議シタルモ關係人ニシテ易成ルモノナリニ叶ニトニ止地、文月改變也。

(行裁昭和十年第
一六九號)
十年十二月二十八日宣告

ノトシテ協議ヲ爲シタルニドキテ以テ本件土地ノ移用及墳地ノ損失補償ノ裁決ハ法定ノ協議ヲ經サル土地ニ關スルモノニシテ違法ナリト云フニ在ルモ乙第二號證ニ依レハ抵當權者天田里ニ對シテ協議シタルコト明ナルノミナラス假ニ協議ナシトスルモ土地所有者タル原告ニ對シ適法ニ協議シタルコト前説明セル如クナル以上同人ニ對スル協議ノ欠缺ヲ以テ原告ニ對スル本ルノ土地收用ノ裁決ノ取消ヲ求ムル理由ト爲スコトヲ得ス

(三)

(行裁昭和六年十一月四日宣告)

(要旨) 起業者カ土地收用法第五條ノ關係人ニ對シ通知又ハ協議ヲ爲ササリシトスルモ之ニ因リ土地所有者ノ權利ヲ傷害シタルモノト爲スヲ得ス。

(判決理由) 假ニ第三者タル池本周市及前田久平カ土地收用法第五條ノ關係人ニシテ起業者カ兩名ニ對シ通知又ハ協議ヲ爲ササリシトスルモ之ニ因リ原告ノ権利ヲ傷害シタルモノト爲スヲ得サルカ故ニ之ヲ以テ被告ノ裁決ヲ違法ナリト爲スヲ得ス

二、残地收回ノ請求ナキ場合其ノ地上物件ノ移

轉二關入川協議ノ要否

付何等協議スル所ナクシテ之カ收用ノ裁決ヲ被告ニ申請シ被告
カ右申請ニ基キ之カ收用ノ裁決ヲ爲シタルハ違法ナルノミナラ
ス當事者ノ申立ノ範圍ヲ超ユル不法ノモノナル旨主張スルモ起
業者ハ昭和九年十二月十日附ヲ以テ原告所有ニ係ル糸魚川町大
字新屋字新屋六二番ノ二及同番ノ三ノ宅地ノ内八十坪九合六勺
ヲ道路改築ノ爲必要ナリトシテ坪四十圓ノ補償價格ヲ以テ之力
讓渡方ヲ原告及關係人ニ對シ協議シタルコト前記宅地上ニ在ル

原告所有物件ノ移轉方ヲ原告ニ協議シタルコト右協議ニ對スル
確答ノ期限ヲ同月十七日トシ右期限迄ニ確答ナキトキハ協議ニ
應セサルモノト看做シ收用審査會ノ裁決ヲ申請スヘキコトヲ通
知シタルコト原告へ起業者ノ右協議ニ對シ補償金額何レモ寡少
ニ失スルノミナラス原告ヨリ豫テ申出置キタル土地收用法第四
十九條第五十三條及第五十四條ニ依ル補償ノ提示ナキニ於テハ
協議ニ應セナル旨ノ回答ヲ爲シタルコトハ當事者間ニ争ナキ所
ナルヲ以テ起業者ハ土地收用法第二十二條ニ依リ前示土地ニ關
スル權利ヲ取得スル爲メ土地所有者及關係人ニ對シ適法ニ協議
ヲ爲シタルモ協議不調ニ歸シタルモノト認ムルヲ相當トス而シ
テ係争ノ土藏ハ前記收用スヘキ土地ノ上ニ在ラス之ニ接續シ之
ト一體ヲ爲シ一ノ宅地ニ使用セラレ居ル同町大字新屋字新屋町
六一番ノ三ノ上ニ存在スルコトハ當事者間争ナキ所ナルカ故ニ
係争ノ土藏ヲ移轉スルノ要アルヤ否ヤハ右土藏ノ存在スル土地
カ本件收用ノ爲ニ殘地トシテ土地所有者ヨリ起業者ニ收用ノ請
求ヲ爲シ起業者カ之ヲ承諾シタルトキ始メテ生スル問題ニ屬ス
然ルニ原告ハ右殘地ノ收用ヲ前記協議ノ當時起業者ニ請求セス
單ニ土地收用法第四十九條ニ依ル殘地ノ價格ノ減少ニ因ル損失
補償ヲ請求シタルモノナルコトハ原告ノ主張自體ニ依リ明ナル
所ナルヲ以テ斯クノ如キ場合ニ於ケル殘地上ノ物件ノ移轉ニ關

シテハ土地收用法第二十二條ノ適用ナキモノト解スルヲ相當ト
ス從テ起業者ハ右物件ニ關シ何等協議ヲ爲スコトナク其ノ事業
ノ爲ニ必要ナル土地ノ收用裁決ヲ被告ニ申請シタルハ適法ナリ

孔子の吟

唐虞の世には麟鳳遊ぶ

今、其の時に非ず、來りて何をか求むる。

麟や麟や愁憂へり。

泰山其れ頽れんか

梁木其れ壞れんか

哲人其れ萎せんか。